

冷凍餃子が原因と疑われる 健康被害事例の発生について

冷凍餃子が原因と疑われる 健康被害事例の発生について

ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区）が輸入した「冷凍餃子」を喫食した都外の複数のグループで、健康被害が発生しているとの情報を探知しましたので、お知らせいたします。

当該品につきましては、現在ジェイティフーズ株式会社が回収等を進めておりますが、都民の皆様においては、現在回収中の「冷凍餃子」が手許にある場合は、絶対に喫食しないよう、改めて注意をお願いいたします。

1 概要

- (1) 1月7日午前9時頃、兵庫県から、「1月5日、県内で冷凍餃子を喫食した3名がめまい、おう吐、血中コリンエステラーゼ活性低下など、有機リン中毒を疑わせる症状を呈したため、当該餃子に関する調査を依頼したい。」旨の連絡があった。
- (2) 1月29日午後6時頃、千葉県から、「1月22日、県内で冷凍餃子を喫食した5名が30分後に一斉におう吐、腹痛等の食中毒様症状を呈し、救急車で病院に搬送された。血中コリンエステラーゼ活性低下など、有機リン中毒を疑わせる症状を呈しているため、当該餃子に関する調査を依頼したい。」旨の連絡があった。
- (3) 1月30日午後0時頃、千葉県から、上記(2)とは別に「昨年末、県内で冷凍餃子を喫食した2名が有機リン中毒を疑わせる症状を呈したため、当該餃子を検査したところ、有機リン系農薬を検出した。現在、科捜研で検査中である。」旨の連絡があった。

2 当該品

裏面のおり

（調査の結果、上記1(1)及び(2)の餃子は、同一の工場で生産されたものであることが判明したが、上記1(3)については調査中。）

3 都及び品川区の対応

都及び品川区は、これまで当該品の回収を指示するとともに、ジェイティフーズ株式会社が輸入した「冷凍餃子」製品の流通経路及び販売状況について調査を実施してきたが、これらを引続き継続する。また、東京都のホームページにより、当該製品に対する注意を喚起する。（アドレス <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>）

問い合わせ先 福祉保健局健康安全室食品監視課 担当:中村・富樫・寺村 電話:03-5320-4400、4405、4404(直通) 都庁内線:34-340、34-350、34-375
--

【冷凍餃子】

上記1(1)の事例

品名 冷凍食品「手包みひとくち餃子」
輸入者 ジェイティフーズ株式会社
輸入者所在地 東京都品川区大井一丁目28番1号
内容量 260グラム(20個入)
原産国 中国
賞味期限 2009.1.1

上記1(2)の事例

品名 冷凍食品「手作り餃子」
輸入者 ジェイティフーズ株式会社
輸入者所在地 東京都品川区大井一丁目28番1号
販売者 日本生活協同組合連合会
販売者所在地 東京都渋谷区渋谷3-29-8
内容量 560グラム(40個入)
原産国 中国
製造年月日 2007.10.20
賞味期限 2008.10.20